

過

種

客

瓜

待

瓜を種て過客を待つ
夏日瓜を栽培して過客に供した美談
陳思道の傳に見ゆ
(宋史)

雁塔聖教序・唐時代、褚遂良の
倣書で書いています。
書は行書の筆意を帯びた楷書。
点画の間は軽妙な細い線で、
ゆったりとしていて、粘り、抑揚がある。